



令和2年度 町内小中学校の目標と取り組み

豊かな知性と感性を育む三芳教育の実現へ
各小中学校の目標と取り組みをお伝えします。
(写真：昨年の連合運動会)

教育だより
問い合わせ
学校教育課 ☎ 522・523

共に学び、共に伸びる共に生きる

開校74年目を迎え、良き伝統を継承しつつ、創造的な教育活動の展開に努めるとともに、家庭・地域との連携を一層深め、信頼される学校づくりを推進します。今年度は「共に学び、共に伸びる・共に生きる」を学校経営のキーワードとして掲げ、学校生活の様々な場面で、生徒たちが協力的に学び、互いに支え合い、高め合う仲間として、共に成長できるようにすることを重点とし、学校教育目標「格好いい中学生」の達成をめざします。重点課題として、学力の向上(基礎基本の定着、学習規律の確立、「主体的・対話的で深い学び」の推進等)、学年・学級経営の充実(基本的生活習慣の確立、望ましい人間関係の構築等)、生徒指導の充実(不登校対策、いじめ防止等)、心の教育の充実(道徳教育の充実、人権教育の充実等)に取り組みます。



【開校年】
昭和22年
【校長】
萩原 一夫

三芳中学校



夢や目標の実現に向けた 「元氣な学校」を目指して

開校44年目を迎え、良き伝統を受け継ぎつつ、本年度も新たな一歩を踏み出しました。本校は、学校教育目標に「心豊かな生徒」「意欲的に学ぶ生徒」「たくましく生きる生徒」を掲げ、教職員が一致団結して教育活動に取り組んでおります。本年度は、「元氣な学校」をモットーに学校運営を進めております。生徒も教師も保護者や地域も活気にあふれ、夢や目標の実現に向けて前向きに取り組む地域の学校を目指しています。そのために、①生徒の学力・体力の向上②積極的な生徒指導・教育相談の組織的・計画的な実施③生徒の豊かな心を育む教育の充実④教師の指導力・組織力の向上⑤学校・家庭・地域の行動連携の活性化の5つを重点課題とし、具体的な取組を推進してまいります。



【開校年】
昭和52年
【校長】
林 武嗣

三芳東中学校



学びと笑顔に満ちた元氣な学校

本校は「自ら考え進んで行動する生徒」を学校教育目標に掲げ、めざす生徒像を「自らよく考え意欲的に学ぶ生徒・心豊かで思いやりのある生徒・健康でたくましく生きる生徒」としています。教職員33名で全校236名の生徒一人一人にきめ細かな指導を充実させ、「美点発見」の視点で生徒を見つめ、良さを見出し、認め、褒め、励まして伸ばす教育を推進してまいります。今年度は町委嘱を受け、学力向上に重点的に取り組みます。家庭学習の習慣化を授業内容に関する動画を視聴することにより促進し、わかる授業を展開します。また、生徒に活躍の場を積極的に与え、生徒相互が認め合い、尊重し合い、高め合うことにより、集団の質の向上を図り、「学びと笑顔に満ちた元氣な学校」を築いてまいります。



【開校年】
昭和59年
【校長】
渋谷 勝

藤久保中学校



三芳小学校



【開校年】
明治22年
【校長】
河野 公子

百三十年の伝統を 引き継ぎながら

令和1年度は新しい生活様式の中でのスタート。学校においても同様です。しかし、三芳小学校は開校百三十年の歴史と伝統があります。この伝統をしっかり引き継ぎながら、
・ルールを守る子
・チームワークをつくる子
・ベストをつくす子
の学校教育目標の達成に向け、本校の特色である「まなびあい」の教育を新たに創造してまいります。また、「元氣なあいさつ日本一」の三芳小の取組も一層推進します。「新しい生活様式」の中、児童にとってより安全・安心な「地域の学校」づくりを全教職員が一丸となって取り組みます。



【開校年】
昭和45年
【校長】
佐藤 和秀

藤久保小学校



子どもが輝く学校・子どもが伸びる学校・子どもが大好きな学校

昨年、本校は開校50周年の節目の年を迎えました。新たな一歩を踏み出す今年のキーワードは「凡事徹底」と「想像と創造」です。当たり前のことを当たり前にできる児童を育成するため、子供の成長する姿を想像し、積極的に魅力ある教育活動を創造してまいります。藤久保小学校が
・確かな学力を保障する、多様な学びと活動がある学校
・豊かな心を育み、好ましい人間関係の確立した学校
・あいさつと笑顔あふれる、明るく元氣な学校
・安心、安全で美しい学校
・保護者、地域に開かれ、信頼される魅力ある学校
となるよう、教職員一丸となって学校づくりを進めます。



【開校年】
昭和47年
【校長】
間中 千恵子

上富小学校



かがやくみらいをともにめざす 子ども大人も豊かに学び合おう

本校は、「きよく、かしく、たくましく」を学校教育目標に、全教職員が「チーム上富」を合言葉に教育活動を推進しています。今年度の学校経営方針の「小規模を強みにする」を前面に掲げ、一人一人のよさを伸ばし自信をつけさせる教育を推進してまいります。そのために、全教職員が児童の担当という意識で「協働」「研鑽」「発信」「革新」をキーワードに教育活動を進めます。また、一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育を、様々な面から更に進めてまいります。あわせて、外国語・外国語活動の研究を通して、全教科で全児童のコミュニケーション能力の育成を図ってまいります。さらに、今年度は学校運営協議会設置元年です。今まで以上に地域の皆様と学校の課題を共有し、子供たちの目立に向けて取り組みます。



【開校年】
昭和50年
【校長】
木村 博幸

唐沢小学校



「学校は子供が幸せになるところ」 「みんなでつくるみんなの学校」

「みんなでつくるみんなの学校」これが本校のモットーです。学校教育目標は、「よく考える子・思いやりのある子・たくましい子」です。やる気、ゆう気、げん気を合い言葉に、一人一人が輝く存在となる教育を推進してまいります。
今年度は、以下の九つを重点とし、具体的な取組を進めます。①確かな学力・豊かな知性をはぐくむ授業の創造②豊かな心や感性を育てる教育の推進③健康安全と健やかな体づくりの推進④特別支援教育の充実と推進⑤安全で美しい学校づくりの推進⑥全教職員の経営参画と服務規律の厳正の開かれた学校づくりの推進⑦新学習指導要領の趣旨を十分踏まえた教育活動の推進⑧オリンピック・パラリンピックを活用した教育の推進



【開校年】
昭和56年
【校長】
佐藤 千代美

竹間沢小学校



児童の良さを認め、伸ばし、 あいさつと歌声の響く学校

「児童の良さを認め、伸ばし、あいさつと歌声の響く学校」をめざす学校像とし、安心・安全・潤いの中、児童・教職員が生き生きと学び合う学校づくりを推進します。特に、「授業での学び合いや清掃の行き届いたきれいな学校、安心・安全な保護者・地域から信頼される学校づくり」に全校で積極的に取り組んでまいります。わかる・できる授業の実践を通して、主体的・対話的で深い学びの視点から、授業の工夫・改善に努めてまいります。
児童・保護者・地域の皆さんが、「竹間沢小で学んでよかった」と実感できるように「チーム竹間沢」として教職員一丸となり、子供たちの夢と希望を育む学校づくりを進めてまいります。